

地域医療連携センター

連絡先

TEL 0853-20-2061・2068

FAX 0853-20-2063

Email: renkei@med.shimane-u.ac.jp

ホームページアドレス <http://www.med.shimane-u.ac.jp/RMCC/RMCC/index.htm>

業務内容

地域医療連携（病病・病診連携）の推進

島根大学病院は、県内唯一の特定機能病院として高度な医療技術を提供すると共に、地域に根ざした各種医療サービスの提供により地域医療へ貢献することを目的に、平成14年4月地域医療連携センターを設置し、県内の医療機関との連携を図ってまいりました。

島根県においても新しい保健医療計画の下に医療機能の分担の見直しが行われ、医療機関では従来の階層型から「かかりつけ」・「急性期」・「回復期」・「維持期」で機能分担し相互に連携を取ってシームレスな医療を提供することが求められています。

当センターでは医療ソーシャルワーカー、がん相談員、肝疾患相談員を配置し、患者さんの医療的側面のみならず生活、福祉的側面からも支援を行っております。

島根大学病院は、より一層患者さんが医療資源を活用し、切れ目のないサービスを安心して受けることができるよう、医師、看護師、医療ソーシャルワーカー、事務職員が共同して地域医療連携に貢献してまいります。（図1）



センター長(耳鼻咽喉科教授)

川内 秀之

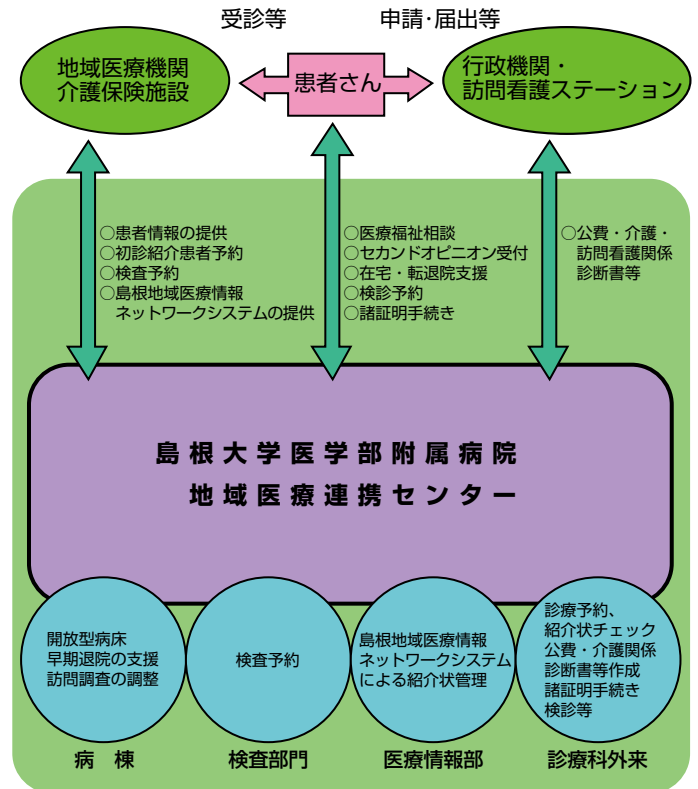
専門分野

頭頸部腫瘍、耳科手術、免疫・アレルギー疾患、内耳自己免疫病、耳鼻咽喉科全般

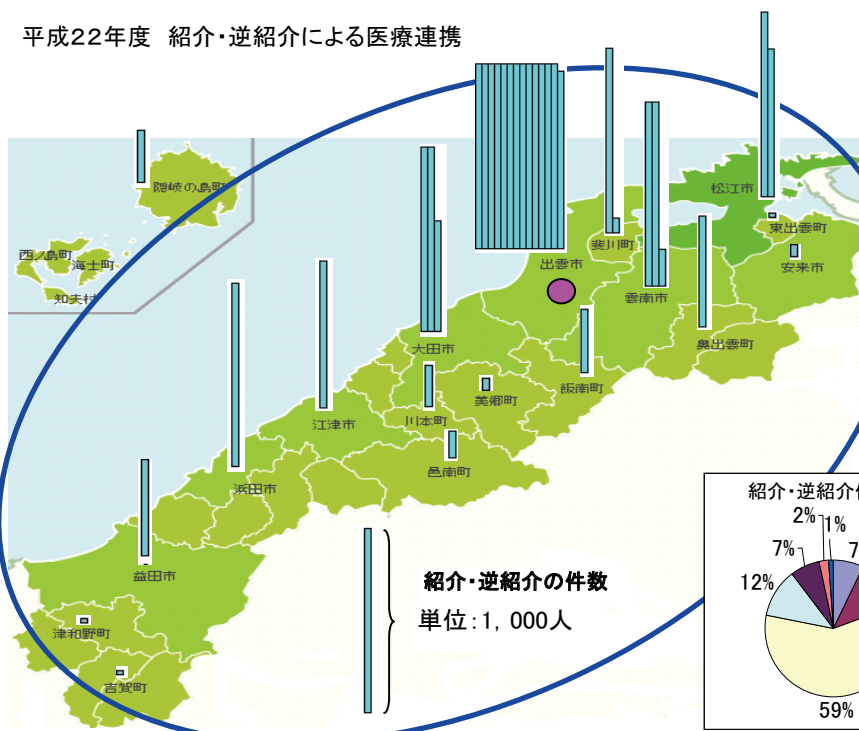
資格

耳鼻咽喉科専門医、気管食道科専門医、頭頸部がん暫定指導医、がん治療認定機構暫定教育医、日本臨床薬理学会認定医、補聴器適合調整医、補聴器相談医

図1 地域医療連携（病病・病診）の推進



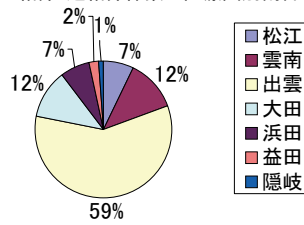
平成22年度 紹介・逆紹介による医療連携



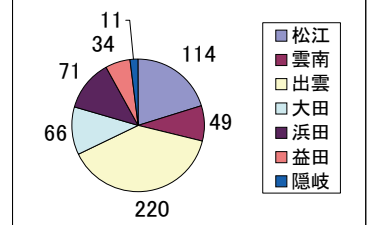
平成22年度 紹介・逆紹介による医療連携 (単位:件)

二次医療圏	市町村	連携を行った医療機関数		紹介・逆紹介の件数			
		合計	病院 診療所	合計	病院 診療所		
松江	松江市	104	9	1,795	1,078	717	
	安来市	7	2	52	41	11	
	東出雲町	3	0	8	0	8	
	雲南市	37	3	2,207	1,432	775	
雲南	奥出雲町	9	1	591	433	158	
	飯南町	3	1	343	326	17	
	出雲市	199	7	13,949	3,034	10,915	
出雲	斐川町	21	2	1,073	356	717	
	大田市	49	2	2,587	1,154	1,433	
大田	川本町	5	1	209	187	22	
	美郷町	4	0	60	0	60	
	邑南町	8	1	145	126	19	
浜田	浜田市	50	5	45	992	605	387
	江津市	21	3	18	805	471	334
益田	益田市	28	3	25	526	418	108
	津和野町	3	1	2	18	9	9
	吉賀町	3	1	2	23	19	4
隠岐	隠岐郡	11	2	9	279	255	24
合 計		565	44	521	25,662	9,944	15,718

紹介・逆紹介件数の医療圏別割合



連携した医療機関数



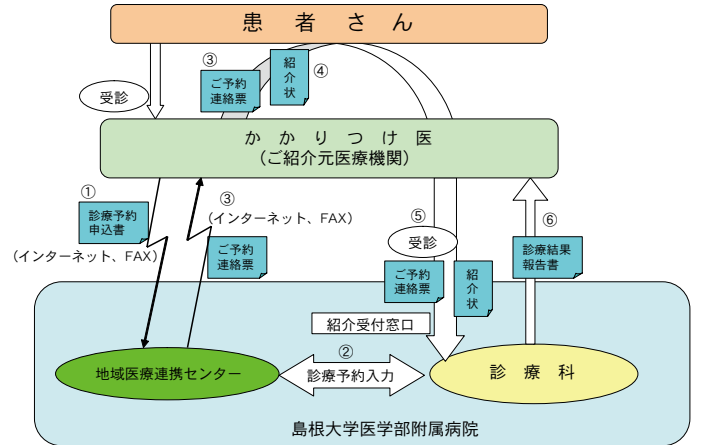
初診紹介患者診療予約の手続きについて (図2)

- ① 診療の予約をFAXにてお申し込みください。(インターネットによる予約申し込みも可能です。)
- ② 診療希望日、希望担当医の予約をとります。
- ③ ご予約連絡票をお送りしますので、予約日時・受診科を確認していただき、患者さんにご説明願います。
- ④ 当院の担当医あての紹介状を患者さまにお渡し願います。
- ⑤ 当日患者さんは予約時間の10分前に、紹介患者専用窓口で受け付けをした後、診察となります。
- ⑥ 後日当院担当医から診療結果報告書を送付いたします。

初診紹介患者予約受付件数

紹介元医療機関 (地域別件数)	H20年度	H21年度	H22年度
隠岐	35	56	68
松江・安来	353	370	435
雲南	477	583	685
出雲・簸川	2,127	2,579	2,649
大田	299	443	469
江津・浜田	360	407	407
益田	112	119	103
県外	83	115	135
健診による受診予約	229	350	532
合計	4,075	5,022	5,483
インターネットによる予約受付件数(内数)	186	212	229

図2 初診紹介予約の流れ図



開放型病床の利用案内

平成12年8月、全国の国立大学附属病院で初めて開放型病床を設置しました。

開放型病床は、地域診療所等の医師が開放型病床利用登録医として、本院主治医との診療情報の交換をもとに、共同して入院中の紹介患者さんに診療・指導を実施する制度です。

医師同士の連携により円滑な紹介・逆紹介が促進されるとともに、退院後も中断することのない一貫した良質な診療提供ができることから、患者さんからの信頼も深まっています。(図3)

開放型病床の現況

(H23.4.1現在)

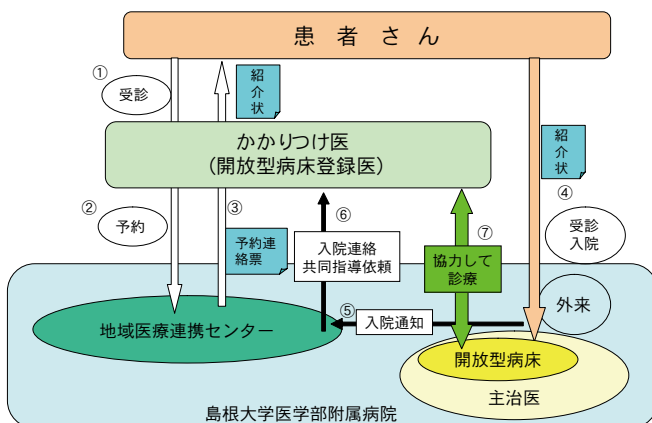
登録医数 117名

- 医師 73名
- 歯科医師 44名

共同指導件数

20年度	21年度	22年度
109	85	47

図3 開放型病床の流れ図



検査予約の利用案内

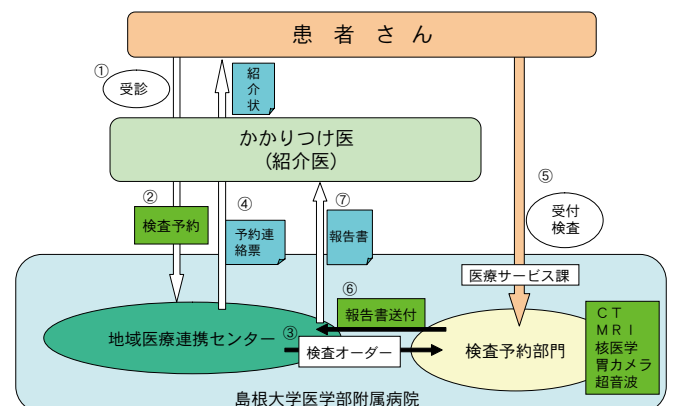
検査予約受付は、本院の検査機能を診療所等の地域医療機関に広く活用してもらうため、平成12年8月から始めた制度です。以来、順次拡充を図り、現在はCT、MRI、核医学検査、上部消化管内視鏡検査を受け付けています。

電話での予約が可能なお患者さんの通院も一度で済み、また、検査結果も早く返送出来るなど手続き等の簡便さから好評を得ています。(図4)

検査予約の実績

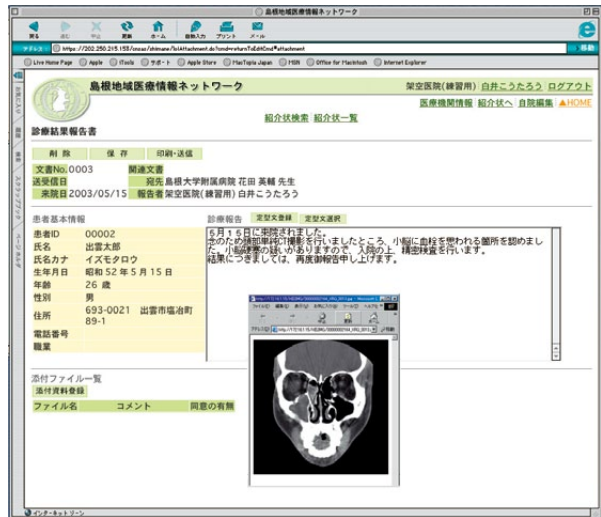
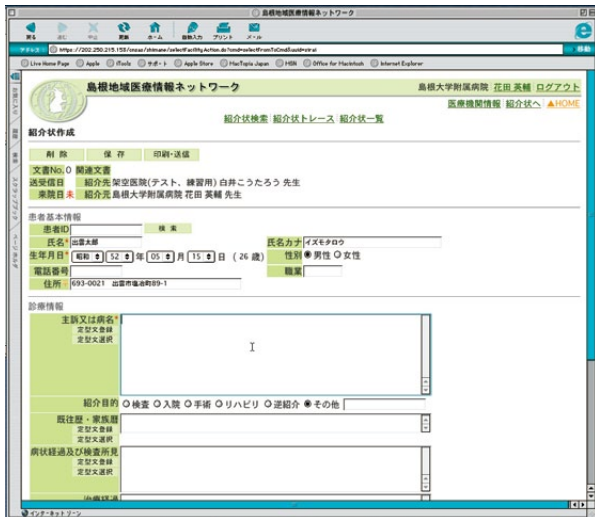
検査名	20年度	21年度	22年度
CT	262	335	337
MRI	71	90	101
核医学	44	76	64
上部消化管内視鏡	38	42	41
合計	415	543	543

図4 検査予約の流れ図



地域医療連携センター

島根地域医療情報ネットワークシステム



地域医療情報ネットワークシステムの紹介状作成画面(左)と報告書例(右)

島根地域医療情報ネットワークシステム（以下、システムという。）は、地域医療機関相互の患者紹介と患者のケアを円滑に行なうことを目的として平成 11 年に導入いたしました。紹介状や診療結果報告書を容易なインターフェースで作成し、電子的に送ることや印刷することができます。平成 15 年 5 月と平成 19 年 5 月にシステムを更新し、より使いやすいインターフェースといたしました。本システムは主として次の機能をもっており、このシステムはインターネットが利用できる環境であればどこからでも使用できます。本システムに会員登録いただきますと ID とパスワードを発行し、インターネット経由で本システムにアクセスすることで下記の機能が利用可能となります。

- 1) 登録医療機関相互間での医師宛・診療科宛紹介状の作成、電子メールによる送信、印刷
- 2) 登録医療機関相互間での診療結果報告書の作成、電子メールによる送信、印刷
- 3) 各種画像の送付
- 4) 医療機関・医師個人のプロフィール登録と参照
- 5) 診療予約・予約票の印刷
- 6) 地域連携クリニカルパスの送受信

島根地域医療情報ネットワークシステム利用件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H16年度	197	161	238	246	300	275	316	329	350	291	351	548	3,602
H17年度	435	480	525	489	532	502	561	529	543	484	546	565	6,191
H18年度	518	522	574	567	515	538	599	589	610	568	631	675	6,906
H19年度	562	496	495	581	560	517	549	385	391	445	473	585	6,039
H20年度	555	533	556	644	539	597	636	546	627	499	584	680	6,996
H21年度	687	642	733	691	683	614	597	528	649	577	622	776	7,779
H22年度	688	597	614	728	713	624	715	703	662	602	687	784	8,117

医療相談支援室（患者相談部門）による支援

【患者相談部門】 連絡先：0853-20-2193

患者さんの多様なニーズに対応した全人的医療を実施するために、医療的な側面だけでなく生活面や福祉的立場からも患者さんの生活の質を高める支援をする医療ソーシャルワーカー（MSW）が相談に当たります。

MSW は、社会福祉の立場から患者さんや家族の抱える療養中の心理的・社会的問題や経済的問題の解決・調整を援助して、患者さんの社会復帰を支援します。退院時には、他の医療機関や在宅での療養生活等で医療・福祉の社会資源を活用できるよう、また、患者さんとその家族が安心して退院できるよう地域の医療機関等と連携し様々な問題の解決に努力します。

【肝疾患相談部門】 連絡先：0853-20-2193

肝疾患診療連携拠点病院の指定を受けたことから、肝疾患に関する診療連携体制の構築の取組の一つとして、平成 21 年 1 月から肝炎相談員を配置し各種の支援を行っております。患者さん・ご家族に対し、「肝炎医療費助成制度」のご紹介を初め、治療中の様々な問題解決に向けて一緒に考えます。また、受診についての相談・案内もいたします。

1. 肝炎医療費の公費助成制度の内容と手続方法。
2. ウィルス性肝炎の診断を受けた治療中の患者さんの医療福祉相談
3. 他医療機関などを紹介
4. 受診についての相談・案内

【エイズ相談部門】 連絡先：0853-20-2193

院内外からのエイズに関する様々な相談や情報提供は、専門のカウンセラー（臨床心理士）、相談員（MSW）を配置して行っています。平成 20 年 10 月にはエイズ治療の中核拠点病院の指定を受けましたので、県内の拠点病院と連携し、エイズに関する相談支援をさらに充実していけるよう努力いたします。

退院支援

患者さんが退院後に適切な療養生活を選択できるように、当センターの看護師と医療ソーシャルワーカーが患者さんとご家族の思いをお聴きして、必要な情報提供を行って環境を整えるよう支援しています。

在宅療養が必要な方は地域の関係機関と連携・協働しながら在宅への支援を行っています。また、回復期リハビリテーションや慢性期治療が必要な方には転院先の紹介・調整等を行っています。(平成22年度の一般病棟平均在院日数は16.1日)

その他の患者サービス

○検診の予約

〈塵肺検診〉

島根県環境保健公社と業務委託契約を結んで塵肺検診を実施しており、当センターで各会社からの予約を受け付けています。

時間： 申込日から2週間後の金曜日 13:00～15:00 4人まで

場所： 本院 内科外来

○公費負担制度の手続き

各種公費医療、その他医療の受給手続き及び障害者手帳の申請手続き等について行政機関と連携し支援します。

(特定疾患、小児慢性特定疾患、自立支援医療(育成医療、更正医療、精神通院公費医療)、養育医療、戦傷者医療、結核、生活保護、労災、公務災害)

○介護保険、訪問看護等の手続き

訪問看護ステーション、介護保険施設と連携し「訪問看護指示書」、「介護保険主治医意見書」の作成手続きを行っています。また、地域のケアマネージャーと介護関係の手続きに関する連絡調整の窓口となっています。

なお、介護保険訪問調査及び主治医面談の際には、当センターで発行する「調査員証」を携帯いただくようお願いしております。

○諸証明の受付

診療文書(各種診断書、入院証明書等)の作成依頼を受け付け、発行までの手続きをしています。

○いきいき健康講座

本院では、出雲ケーブルビジョン株式会社と共同して、いきいき健康講座「まめなかくらぶ」という健康番組を制作しています。出雲ケーブルビジョンのアナウンサーと対談方式で、普段の生活の注意点や体の異変と病気との係わりなどについて医学的に説明し、地域住民の方へ放送(管内では、第1、第3木曜日)しております。

副センター長プロフィール



専門分野

医療情報学、情報工学、医療管理学

副センター長(医療情報部准教授)

花田 英輔



専門分野

神経内科、内科

資格

内科認定医

副センター長(神経内科助教)

山口 拓也



資格

看護師、臨床看護准教授

副センター長(副看護部長)

日原 千恵